

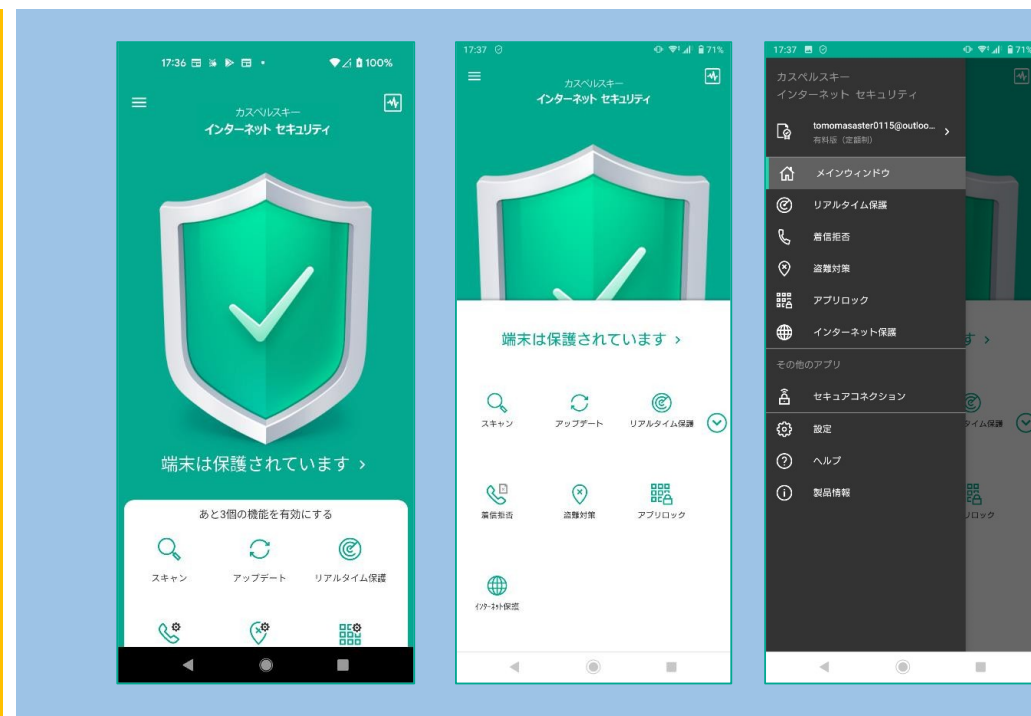
# カスペルスキー (Android版)

バージョンアップインストール手順

# 画面イメージ

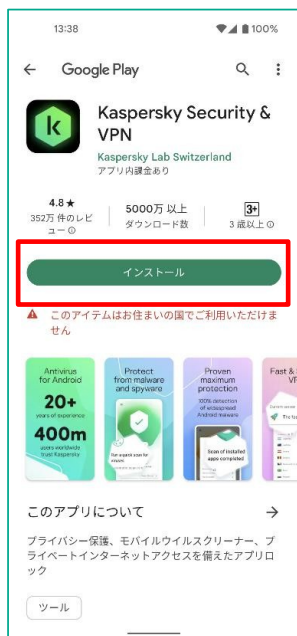


新バージョン



旧バージョン

# インストールフロー（新規）（Android OS 12上の挙動）



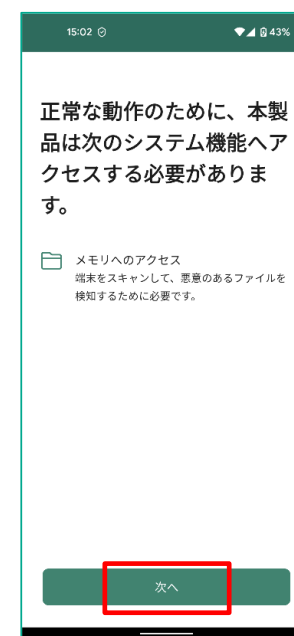
(1)Google Playでインストール



(2) 開く



(3) 次へ



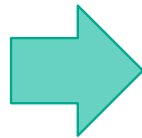
(4) 次へ

※画面はAndroid OS 12上で撮影しております

# インストールフロー（新規）



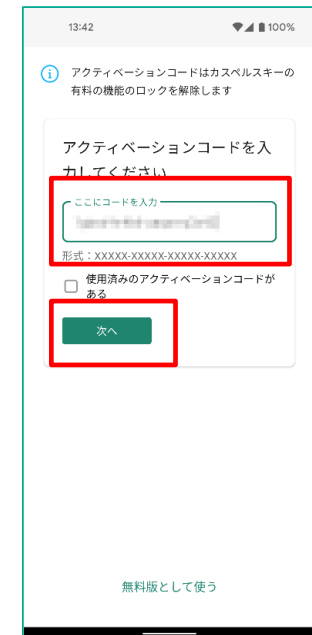
(5) 全ファイルの管理権を付与スイッチをON



(6) ライセンスをお持ちの方はこちら



(7) 「アクティベーションコードを入力」



(8) アクティベーションコードを入力して、次へ

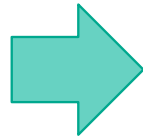
# インストールフロー（新規）



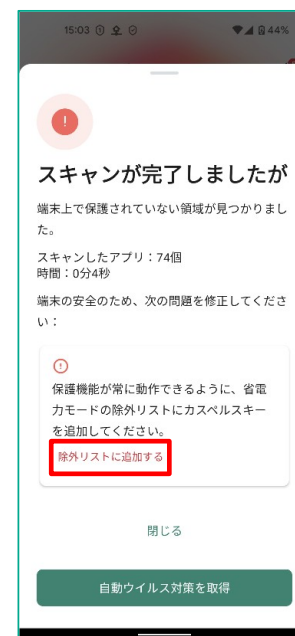
(9)OK



(10)スキヤン

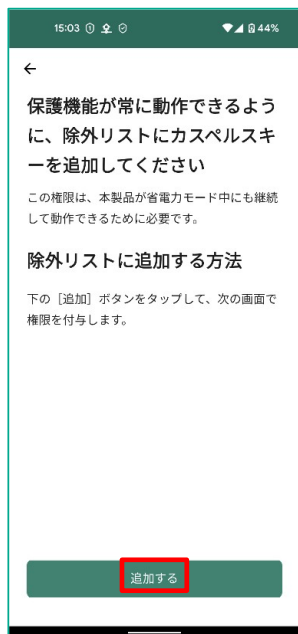


(11)初期スキャン完了を待ちます

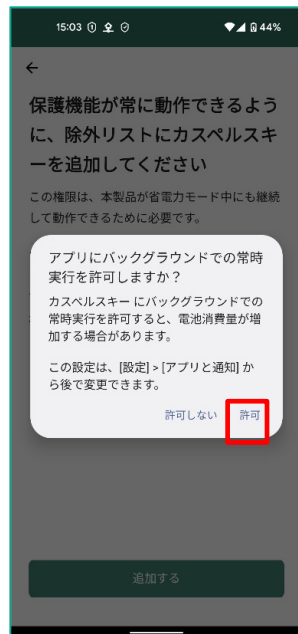


(12)「除外リストに追加する」

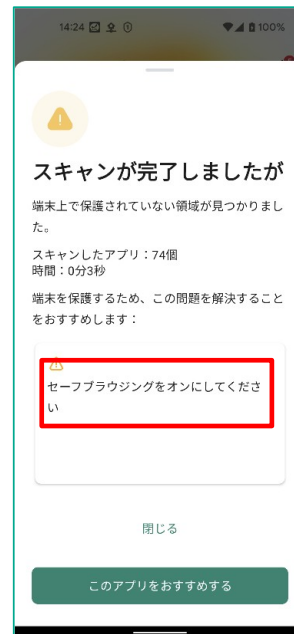
# インストールフロー（新規）



(13) 「追加する」



(14) 「許可」  
※OSバージョンにより表示が異なる場合があります

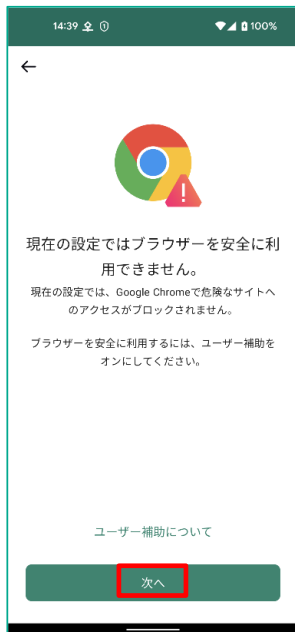


(15)セーフブラウジングをオンにします

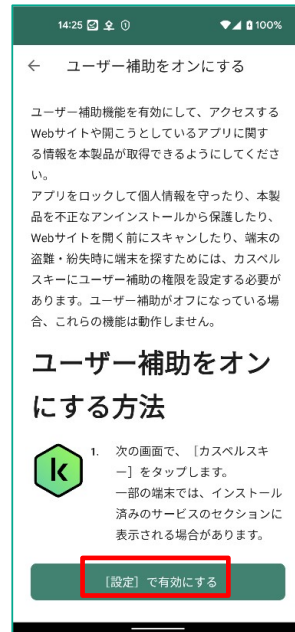


(16)次へ

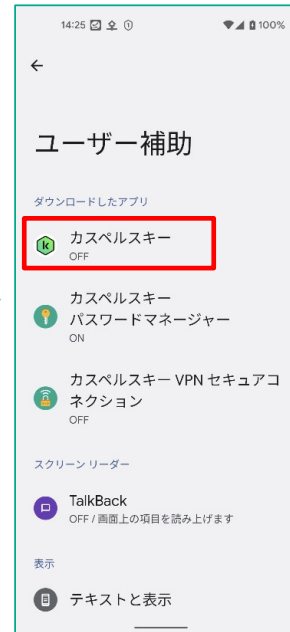
# インストールフロー（新規）



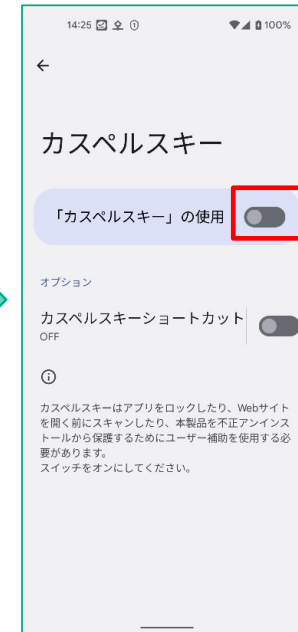
(17) 次へ



(18) [設定]で有効にする

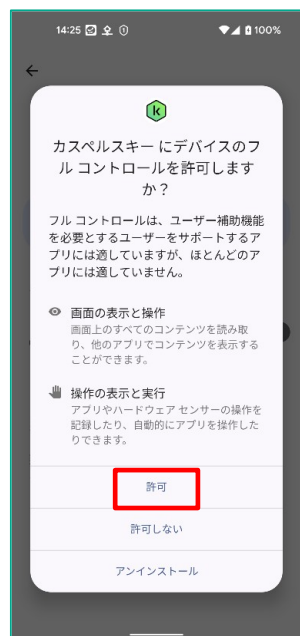


(19) 「カスペルスキー」を選択

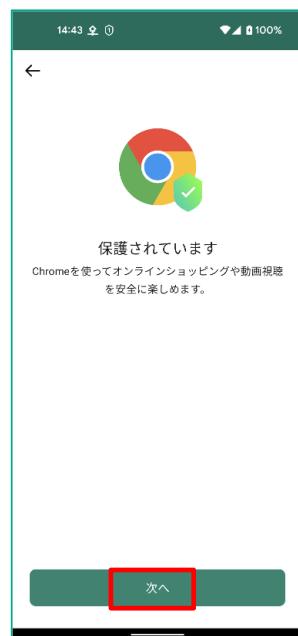


(20) 「カスペルスキー」の使用

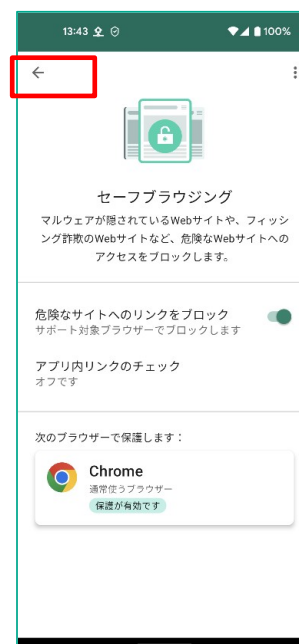
# インストールフロー（新規）



(21) 「許可」



(22) 「次へ」



(23)戻る



(24)閉じる



# インストールフロー（新規）



## (25) インストールと初期設定の完了

※本フローは最低限の初期設定のみです。引き続きマイカスペルスキーとの連携および「端末を探す」（旧：盗難対策）機能の設定を済ませることを推奨します。

# インストールフロー（旧バージョン利用中）

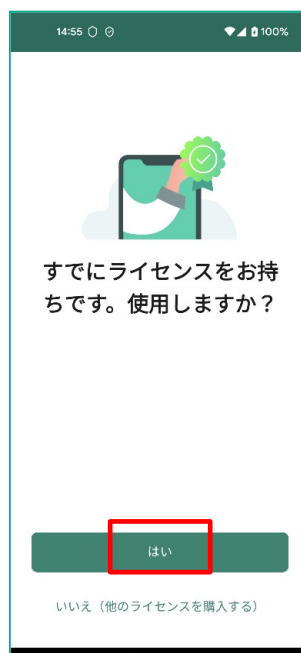
新規インストールの(1)から(5)までは同じです。

新バージョンが旧バージョンを認識した場合、以下追加のフローが発生します。

(1)新バージョンが旧バージョンのライセンスを認識できた場合、引継ぎを推奨します。

かならず「はい」を選択してください。

新バージョンが旧バージョンのライセンスを認識できなかった場合は、そのまま新規インストールのフローを続けます。



(2)ライセンスの引継ぎが完了しました。以降は、新規インストールの(9)のフローと同じとなります。

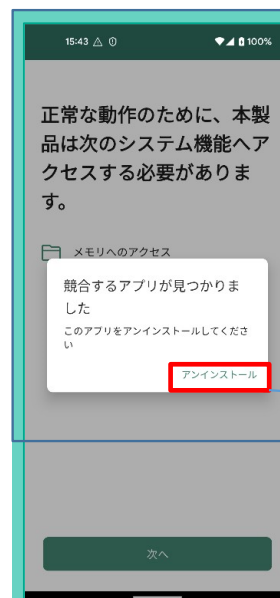


※画面が変更される場合があります。

# 旧バージョンのアンインストール

## <注意事項>

旧バージョンをそのまま使った場合、通知(適宜)と警告(アプリ起動時)が表示されます。いずれも新バージョンのダウンロード(Google Play)へ誘導します。



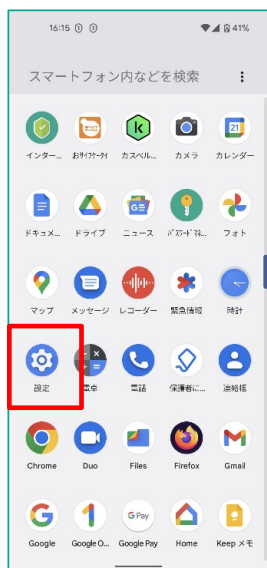
注意！

旧バージョンを起動時に←の画面が表示される場合があります。このとき、「アンインストール」をタップせずに、次のスライドに従って旧バージョンをアンインストールしてください。

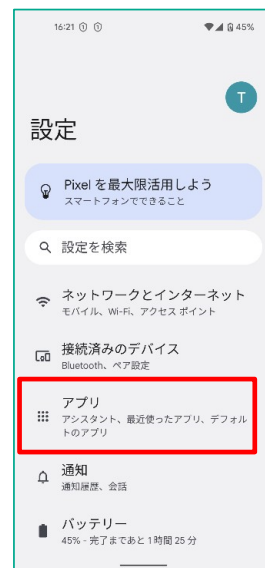
タップしない！

# 旧バージョンのアンインストール

以下操作画面は Pixel 5 : Android OS 12上で撮影したものです。環境が異なる場合は、お客様端末上の環境に読み替えて操作をお願いします。



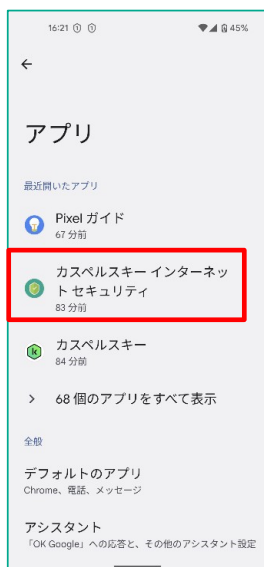
(1)設定を開きます



(2)アプリを開きます

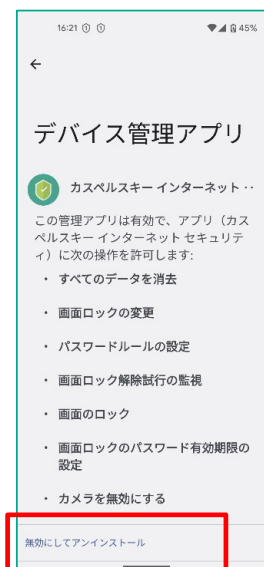
※Android OS 11以前では「アプリと通知」と表示される場合があります。

# 旧バージョンのアンインストール



(3) 「カスペルスキー インターネットセキュリティ」を選択します。

※上位にカスペルスキー インターネットセキュリティが表示されない場合は「n個のアプリをすべて表示」を選択します。



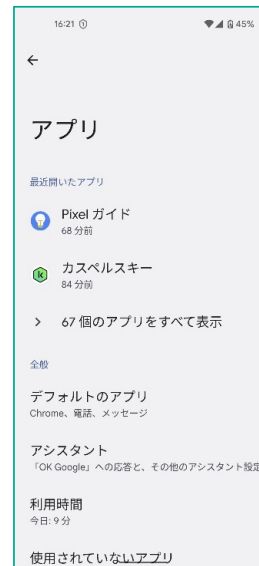
(4) 「無効にしてアンインストール」を選択します。

※Android 11以前では「アンインストール」の選択後に「無効にしてアンインストール」の表示になる場合があります。

# 旧バージョンのアンインストール



(5) 「OK」を選択します。



(6) カスペルスキーインターネットセキュリティがアンインストールできたことを確認します。

# 機能差分 - 新機能紹介

## (1) セーフメッセージング

テキストメッセージ(SMS)やインスタントメッセージに、フィッシングサイトへのリンクが含まれているか確認します。

日本独自のメッセージングアプリには対応していません。

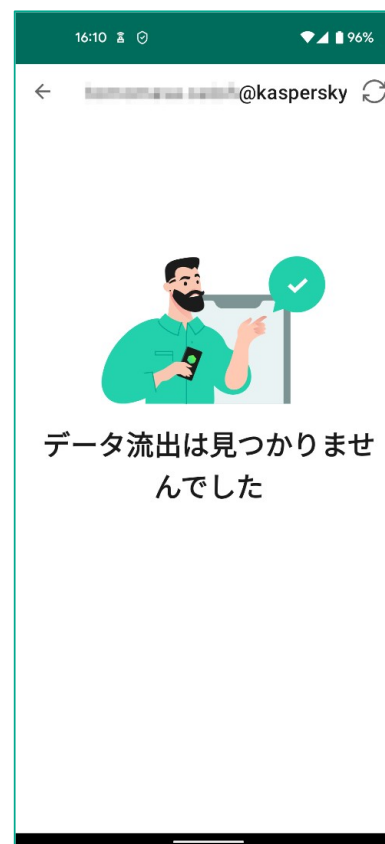
(例 : RakutenLink, Yahoo mail 等)



# 機能差分 - 新機能紹介

## (2) データ流出チェック

マイカスペルスキーで連携したメールアドレスをキーに、ダークウェブ上での流出状況をチェックします。従って、マイカスペルスキー連携していない場合はこの機能は利用できません（ログインが誘導されます）。





# 機能差分 - 新機能紹介

## (3) 脆弱性設定スキャン

お使いのデバイス（端末）にぜい弱な設定が残っていないか？スキャンします。例えば、USBデバッグをONにしている場合はその警告対象となります。

この機能は定期的にバックグラウンドで実施されます。マイカスペルスキー連携している場合は結果をマイカスペルスキーで見ることがもできます。



# 機能差分 - 新機能紹介

## (4) アプリ管理

アプリの権限管理をサポートします。  
例えば、使用していないアプリへの権限付与を抑制したり、潜在的なリスクのアドバイスをします。



# 機能差分 - 新機能紹介

## (5) Secure QR Scanner

QRコードで読みだしたリンクをスキャンします。危険なサイトの場合は、アクセスをブロックします。

